

諏訪赤十字病院

1. 病院概要

■院長 梶川 昌二

■研修実施責任者 三原 基弘

■病床数 総数：455床（一般：425床／精神：30床）

■診療科目 内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、放射線科、麻酔科、リウマチ・膠原病内科、リハビリテーション科、血液内科、腎臓内科、歯科口腔外科、救急科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、病理診断科、乳腺・内分泌外科、消化器外科、緩和ケア内科（全32診療科）

■研修の特徴 諏訪赤十字病院は、諏訪地域20万人医療圏の三次救急を担い、高度医療と救急医療を主な診療の柱とする病院です。救急科では、Common Disease から重症例まで幅広く経験でき、研修医がファーストタッチを行い、指導医とディスカッションしながら、検査・治療の方針を考え、自ら実践していきます。さらに、ドクターカーも運用していることから病院前医療まで経験することができます。また、すべての診療科が揃う病院であるため、各科指導医から熱心な指導を受けられ、幅広い知識を深めることができます。

現場の経験だけでなく、各診療科でのカンファレンスや毎週木曜日の研修医症例検討会などでその経験を多角的に深めることができます。手技なども指導医やコメディカルスタッフがセミナーを企画してくれ、的確な助言のもとで学ぶことができます。

また、赤十字病院のミッションである災害救護や社会医療活動に研修医も積極的に参加します。

当院は、NPO法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）に第三者評価を受審し、2022年12月1日に更新認定を受けました。機構の定める臨床研修の認定基準を達成していること認められています。

■所在地 〒392-8510 長野県諏訪市湖岸通り5丁目11番50号

2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科 (16週)				小児 (8週)	外科 (8週)	一般外来 (4週)	救急科 (8週)	麻酔科 (8週)			

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	救急 (6週)	精神 (4週)	産婦 (4週)	地域 (4週)	必修科または選択科 (34週)							

※1 たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

※2 2年目に当院で研修する場合は、1年目の必修分野の研修状況を踏まえて研修計画を作成します。

1年目に研修していない必修分野がある場合は、2年目に研修していただきます。

3. 必修科・選択科

内科	1年目は、16週以上の研修を必修とする。総合診療科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、腫瘍内科、循環器内科、血液内科、リウマチ・膠原病内科、糖尿病・内分泌内科から選択する。 2年目は、1年目の研修状況を踏まえ、必修科または選択科として研修を行う。
外科	1年目は、6週又は8週以上の研修を必修とする。 2年目は、1年目の研修状況を踏まえ、必修科または選択科として研修を行う。
小児科	1年目を当院にて研修する場合、4週又は8週以上の研修を必修とする。 2年目は、1年目の研修状況を踏まえ、必修科または選択科として研修を行う。

産婦人科	2年目に4週以上の研修を必修とする。なお、1年目に信州大学医学部附属病院にて研修を行っている場合は、選択科とする。
精神科	2年目に4週以上の研修を必修とする。なお、1年目に信州大学医学部附属病院にて研修を行っている場合は、選択科とする。
救急研修	1年目は、救急科にて8週以上の研修を必修とする。 2年目は、救急科にて6週以上の研修を必修とする。 上記に加えて月2回程度の救急当直、月2回程度の準夜 walk-in 対応で診療にあたる。
地域医療研修	2年目に4週以上、地域医療研修先である病院、診療所等の研修を必修とする。 (地域医療研修先病院) 富士見高原病院、下伊那赤十字病院、町立辰野病院 (地域医療研修先診療所) 茅野市国民健康保険診療所リバーサイドクリニック 清風会宮坂医院、五味医院、医療法人松本医院、吉江内科医院、はやし小児科内科医院、清水クリニック、高林内科呼吸器クリニック、やざわ虎クリニック、小島クリニック、諏訪豊田診療所、柳沢医院、渡辺内科クリニック、こいけこどもクリニック、あるがクリニック、こうのハートクリニック、いちよう並木クリニック、湖南関医院、なかす内科医院
一般外来研修	1年目は、総合診療科にて4週以上の研修を必修とする。 2年目は、1年目の研修状況を踏まえ、必修科又は選択科として研修を行う。
麻酔科	当院での麻酔科研修の受け入れは可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。 1年目は、8週以上の研修を必修とする。 2年目は、1年目の研修状況を踏まえ、必修科又は選択科として研修を行う。
選択科	精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、麻酔科、腎臓内科、血液内科、腫瘍内科、リウマチ・膠原病内科、糖尿病・内分泌内科、放射線診断科、放射線治療科、救急科、総合診療科、病理診断科、リハビリテーション科

4. 処遇

身分	常勤嘱託研修医
勤務時間	8:30~17:00 (休憩45分) 7時間45分勤務 38時間45分/週 宿日直研修 (月4~5回程度) ※宿直明けは勤務免除
給与	支給額 (以下の諸手当を含む/年) : 1年次 約6,500,000円/2年次 約8,000,000円 諸手当: 通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外手当 (日本赤十字社給与要綱による)、宿日直研修手当 (1年次: 15,000円/2年次: 21,000円) 賞与: 諏訪赤十字病院内規により支給
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
健康管理	健康診断: 年2回 その他 (具体的に エリスポット検査、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎予防接種、インフルエンザ予防接種、B型肝炎予防接種)
医師賠償責任保険	病院が加入: している (院外研修中は補償範囲外) 個人加入: 任意 (院外研修時、病院負担で加入)
外部の研修活動	学会、研究会等への参加: 可 学会、研究会等への参加費用支給の有無: 有
宿舎	なし (不動産物件のあっせん及び住居手当支給により家賃の半額を補助 (手当上限28,500円))
休日	土曜日・日曜日・国民の祝日・諏訪赤十字病院創立記念日 (8月15日)、 年末年始の6日 (12月29日から翌年1月3日まで) 年次有給休暇有り (24日以内)、特別休暇有り (結婚・忌服等)
その他	JPTec・ACLS・ICLS等への費用支給有り、託児所有り